

静岡産業大学情報学部研究紀要執筆要項

この要項は、静岡産業大学研究紀要規程第 7 条（投稿）第 3 項の規定に基づき、必要な事項を定める。

1. 論文等は、原則として表題・著者名・受理年月日（エクステンション委員会で記入）・要旨・本文・注・参考文献等から成り、付録をつけることもできる。
2. 要旨の語数は、和文の場合は 1,000 字以内、欧文の場合は 300 語以内とする。
3. 表題にはアンダーラインをつけない。
4. 和文原稿には、必ず欧文表題およびローマ字による著者名を添える。欧文原稿には、欧文表題および欧文による著者名のみを入れる。共著者名は列記する。
5. 投稿原稿は電子媒体渡しとし、プリントアウトしたハードコピー 2 部を添える。
6. 使用ソフトは MS ワードとし、文字フォントについては原則、和文が MS 明朝体、欧文が Century 体とする。ただし、強調部等で特別のフォント指定がある場合には、ハードコピーで該当部分を朱書き下線の上、フォント名を明示する。
7. 原稿の文字の大きさ（ポイント）は 11 ポイントとする。
8. 原稿の用紙設定は、A4・縦置き・横書き、マージン（余白）は天（上）35mm、地（下）35mm、左右はともに 22mm とする。
9. 原稿の字数設定は、1 行半角 80 字（全角 40 字）、各ページ 40 行とする。
10. 投稿希望者は、エクステンション委員会の所定する期日までに投稿申請紙をエクステンションセンターを窓口として、エクステンション委員会に提出する。（期日厳守）
11. 原稿は、エクステンション委員会の所定する期日までに電子媒体およびハードコピー 2 部をエクステンションセンターを窓口として、エクステンション委員会に提出する。（期日時間厳守）
12. 査読後、2 週間の加筆修正期間を設ける。査読者から修正を求める意見があった場合は、しかるべき修正を施した原稿（電子媒体およびハードコピー 2 部）か、修正を行わない理由をまとめた書面を、エクステンションセンターを窓口として、エクステンション委員会に提出する。
13. 図・表・画像等を原稿に組み込めない場合は、その図・表・画像等の原本を 1 部提出し、ハードコピー原稿の中に枠を設けて、大きさ、位置を指示する。その場合、紛失防止のため、原本の裏側に図・表・画像等の通し番号と著者名を記入して、提出ハードコピー原稿 2 部のうち 1 部の該当箇所に、その原本のコピーを貼付する。
14. 印刷所入稿後校正は、再校までとし、著者によって行う。